

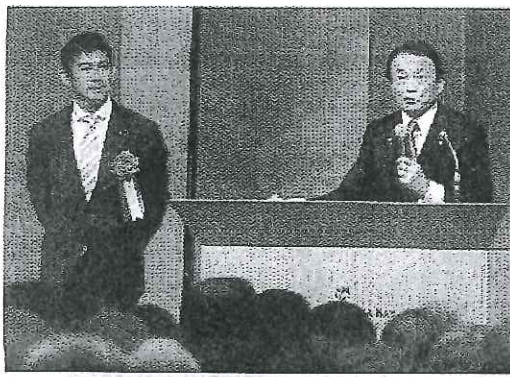
自民公認・推薦候補アピール

党幹部「冷静に努力を」

今夏の参院選神奈川選挙区(改選定数4)で自民党が公認・推薦する候補予定者が9日夜、横浜市内で松本純党筆頭副幹事長(衆院1区)が開いたセミナーで紹介された。党本部が現職公認の三原じゅん子氏に加えて無所属現職の中西健治氏らの推薦も決めたことに、党員連が反発した経緯に、

参院選
2016

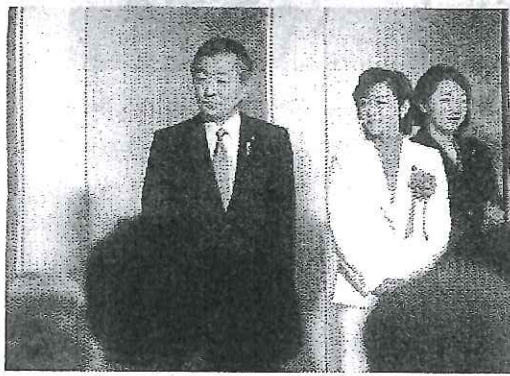
松本氏はあいさつで「過去の経過からも簡単な課題で



①中西氏(左)の当選の必要を訴えた麻生副総理②三原氏(中央右)と壇上に立つ松本氏(同左)

11月9日夜、横浜市内

はななかったが、政党人として冷静に受け止め、努力を」と、与党3議席獲得へ理解を求めた。ただ各候補予定者の紹介は時間をずらして行われるなど、微妙な関係への配慮もうかがわれた。



自民党は公明党新人の三浦信祐氏も推薦している。欠席した三浦氏に代わって上田勇公明党県本部代表(同6区)は「政治の安定で重要施策が着実に進められる」と、与党間の選挙協力を呼び掛けた。

中西氏を積極的に応援している麻生太郎副総理兼財務相は「(三原氏と中西氏を)断固2人通すという覚悟で臨んでいる」。一方、麻生氏が会場を離れた後に懇親会場に参加した三原氏を、地元選出の市議や県議が囲み「公認候補は三原氏1人だけ。ともに戦っていく」と強調した。

(遠藤 綾乃)